

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称	
508		地域振興事務経費	会計	01	一般会計	
基本施策	61	市内外から多様な主体を受け入れる、開かれたまちをつくる	款	02	総務費	
施策	1	コミュニティ意識の醸成	項	01	総務費管理費	
			目	06	企画費	
			細目	102	地域振興費	
			細々目	01	地域振興事務経費	
基本計画該当頁	200	担当部課	コード	550100	評価者氏名	高島幸生
行革大綱の重点事項番号	1	名称	伊賀支所総務振興課		連絡先	45 - 9111 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)	
	支所館内 (※対象件数)	地域の文化振興や交通の利便性の向上を図る。	
開始年度	平成	年度	関連事業
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等
事業内容	・柘植駅、新堂駅維持管理により、地域の交通対策の向上を図る ・地域振興を図るため、区長、まちづくり協議会等と協議する。	状況変化等 まちづくり協議会による、駅前に名所・旧跡地案内看板・案内標識の設置。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
コミュニティ事業補助	件	0	0	0	
名所旧跡地案内看板・案内標識の設置	件	1	0	1	1
		4	4		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
区長、まちづくり協議会との協議回数	地域の問題点等について協議し、地域振興を図ります。	回	4	4	4	4
			4	4		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	柘植駅、新堂駅維持管理を図り、地域振興のための協議等を行っています。
有効性	3	まちづくり協議会と、地域振興のさまざまな課題を協議しています。
達成度	4	柘植・西柘植・壬生野・まちづくり協議会の共通課題を見出すことができました。
効率性	3	殆ど予算がない中で、実施しています。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	新堂駅は、収支面で赤字でもあるが、地域の協力により、駅前管理がなされている。市がしなければならぬところは、極力控えていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	
	委託	消耗品ほか			56	消耗品ほか			66	消耗品ほか			81	消耗品ほか			81	
	工事	コミュニティ助成金			2,500									委託料			150	
	進捗率(%)	事業費計(A)	Σ	2,556	事業費計(A)	Σ	66	事業費計(A)	Σ	81	事業費計(A)	Σ	231	事業費計(A)	Σ	720	231	
		事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
		フルコスト (A)+(B)			3,276				786				801				951	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,556	66	81	231
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	2,556	66	81	231
	計	2,556	66	81	231
特定財源の名称・補助基本額・率					
地方債の区分と充当率等					